

News Release

JLL、東京、大阪にてオフィスの統合移転を年内に実施

5つの柱を中心にJLLのFuture of Work（働き方の未来）を具現化

東京 2022 年 10 月 19 日 – 総合不動産サービス大手 JLL（日本法人：東京都千代田区、代表取締役社長：河西 利信）は、JLL が提唱する「Future of Work（働き方の未来）、以下 FoW」及び多様な働き方の実現に向けて、2022 年 11 月 21 日に東京本社を「東京ガーデンテラス紀尾井町」、2022 年 12 月 19 日に関西支社を「日本生命淀屋橋ビル」に移転します。本移転により、東京に所在する拠点を東京本社に、大阪に所在する拠点を関西支社にそれぞれ統合し、連携をより深めるとともに、更なる事業の成長を目指して参ります。

■移転の背景

JLL が掲げる企業目標（Purpose）「Shaping the Future of Real Estate for a Better World（不動産の未来を拓き、より良い世界へ）」のもと、JLL は不動産サービスを通じて、お客様が直面する不動産に関する課題の解決を支援しています。その一環として、ウィズ/アフターコロナに対応したオフィスの在り方やワークプレイス戦略を FoW として提唱、コンサルティングサービスを提供しています。世界各都市の JLL オフィスでも FoW をベースとしたワークプレイスづくりがされており、この度、東京、大阪の各オフィスにおいても FoW を具現化するワークプレイスとして、統合移転することになりました。

■JLL 日本におけるワークプレイス 5 つの柱

JLL にとっての最大の企業資源は従業員であり、物理的かつ精神的な健康と安全を維持することが重要であると認識しています。また、JLL はサステナブルな活動をリードし、社内外の人と人、コミュニティをつなぐ役割を担っていきたいと考えており、日本では 5 つの柱を中心にワークプレイスづくりを実施しています。

1. New Workstyle & Premium Experience

JLL の FoW、ABW（Activity Based Working）※1を実践する体験型ワークプレイス、また自然と人が集まりコミュニケーションが生まれる「公園」をコンセプトとしています。関西支社はグローバルで展開する JLL の歴史や知見、国際色を取り入れ、東京本社ではそれらに加えて日本の伝統文化、漆喰など和の素材を取り入れた「おもてなし」の空間づくりを実践し、茶室や、領域を縁取る縁側から着想を得た空間を設けます。

2. Technology & New Discovery

JLL の最新テクノロジー（空席確認や人流分析を行うセンサー「VergeSense」や空気質センサー「AirThings」）を積極的に採用し、得られたデータを分析活用する場として業務効率化や新たな発見を促進します。東京本社には、最新の 4 面スクリーンと JLL の IT ソリューションを用いた没入型のプレゼンテーションを可能とするシアター空間「プレゼンテーションスイート」を設けています。

3. Connectivity & Networking

コロナ禍における繋がりやコミュニケーションの在り方について、テクノロジーを活用しながら試行錯誤してきましたが、従業員、お客様、コミュニティ間の直接的な繋がり維持が課題となっていました。新オフィスでは、社内外のコミュニケーションを促進するため、受付や執務エリアにカフェやサロンを設置し、社内外の交流や一体感の創出を図ります。東京本社、関西支社ともに、これまで分散していたオフィスを統合することで、積極的な社内交流を促すとともに、お客様やコミュニティとの協働にも取り組んでいきます。

4. Well-being & Creative Recharge

従業員の Well-being（ウェルビーイング）※2意識を向上させ、身体と心をリフレッシュし、創造性を高める場として、ウェルネスに関する各種設備を備えた空間（マザールーム、エイドルーム、ヨガや e-スポーツができる部屋等）を設けました。定量的に測定可能な光、水、音に関する環境や質の向上、従業員同士のコミュニティ形成やエンゲージメントを向上させる取り組みを打ち出すことで、心の健康や意欲向上を目指します。

5. Sustainable Thinking

持続可能かつ環境に配慮したワークプレイスづくりに取り組み、東京本社は LEED 認証※3 及び WELL 認証においてプラチナを、大阪は LEED 認証及び WELL 認証においてゴールドの取得を目指しています。両認証の評価基準には、入居工事から移転後の継続的な運用システムも含まれ、JLL のエナジー&サステナビリティ事業部の専門的な知見を基に、認証取得後も可視化されたデータを活用しながら長期的な視点でワークプレイスを進化させていきます。

JLL 日本法人 代表取締役社長 河西 利信は次のように述べています。

「2020 年世界的な新型コロナウイルス感染拡大を受けて以降、私たちの生活や働き方は大きく変化しました。JLL はコロナ禍以前から FoW としてオフィスの在り方を提唱し、各企業が目指すオフィスづくりを支援しており、現在は感染症対策や従業員のウェルビーイング確保、コミュニケーションを活性化するワークスペースなど、ニューノーマルに対応したオフィスづくりを支援しています。この度、東京、大阪にて分散していた拠点を東京本社、関西支社それぞれに統合して、JLL の FoW を具現化するワークプレイスとしてオープンすることとなりました。多くの皆さまに JLL のワークプレイスを体験いただき、お客様のオフィスづくりや課題解決の一助になれば幸いです」

JLL 執行役員 関西支社 支社長 兼 キャピタルマーケット関西代表 海田 幸一は次のように述べています。

「コロナ禍に対応したオフィスづくりを導入する一方で、改めて人と人との交流、直接対話することの重要性を再認識しました。新オフィスでは、従業員だけではなく、お客様とも自由闊達にコミュニケーションを図れる空間を各所に設けています。関西は世界の注目を集める都市であり、今後確実に海外訪日客やビジネスでの来日機会も増加すると予想されます。こうした来訪者にとっても心地良いオフィス空間となっておりますので、ぜひ大阪の JLL オフィスも訪れていただきたいと思います」

■新ワークプレイスの概要及びイメージ

東京

102-0094 東京都 千代田区 紀尾井町 1 番 3 号 東京ガーデンテラス紀尾井町 紀尾井タワー

東京メトロ「永田町駅」9a 出口直結、東京メトロ「赤坂見附駅」D 出口から徒歩 1 分

03-4361-1800

移転日：2022 年 11 月 21 日

<イメージ図>

受付・カフェサロン



ソーシャルハブ



茶室



大阪

541-0041 大阪市 中央区 北浜 三丁目 5 番 29 号 日本生命淀屋橋ビル

大阪メトロ御堂筋線および京阪本線「淀屋橋駅」直結

06-7662-8400

移転日：2022 年 12 月 19 日

<イメージ図>

受付・カフェサロン



- ※1 仕事の内容に応じて働く場所を変え、クリエイティビティを促進する働き方
- ※2 心身及び社会的な健康
- ※3 LEED：人や環境について考慮した建物を評価する国際認証制度、WELL：社員の心身の健康・快適性を評価

JLL について

JLL（ニューヨーク証券取引所上場：JLL）は、不動産に関わるすべてのサービスをグローバルに提供する総合不動産サービス会社です。JLL は、最先端のテクノロジーを活用した価値ある機会、優良なスペース、環境に配慮した持続可能な施策をお客様、人々、コミュニティに提供し、不動産の未来を拓く取り組みを進めています。フォーチュン 500 に選出されている JLL は、2022 年 6 月 30 日現在、世界 80 カ国で展開、従業員約 102,000 名を擁し、2021 年の売上高は 194 億米ドルです。JLL は、ジョーンズ ラング ラサール インコーポレイテッドの企業呼称及び登録商標です。 jll.com

Connect with us



お問い合わせ：広報担当（エイレックス）鈴木・安慶名

電話：03-3560-1289